

東三河サテライト事業 統括マネージャー活動内容について

2021/11/15

eiicon company 東三河サテライト支援拠点事業

1

STATION Aiパートナー拠点

- 目的 愛知県におけるスタートアップ・エコシステム形成に向け、中核支援拠点「STATION Ai」を核として、県内各地域に「STATION Ai」と連携するSTATION Aiパートナー拠点の設立を促進し、ネットワークの構築を図る。
- 内容 県内各地域の特性や強みを生かした、テーマ・分野別のSTATION Aiパートナー拠点の設立を推進する。

「Aichi-Startup」ネットワーク構築イメージ

○ STATION Ai

国内外の企業、大学、研究機関、支援機関、スタートアップ等とのネットワークを構築

○ STATION Aiパートナー拠点

県内各地域で主体的にスタートアップ支援に取り組む機関等をSTATION Aiパートナー拠点とし、各機関の強みを生かした独自のネットワーク、地元の企業等のネットワークを構築

STATION Aiパートナー拠点の位置付け

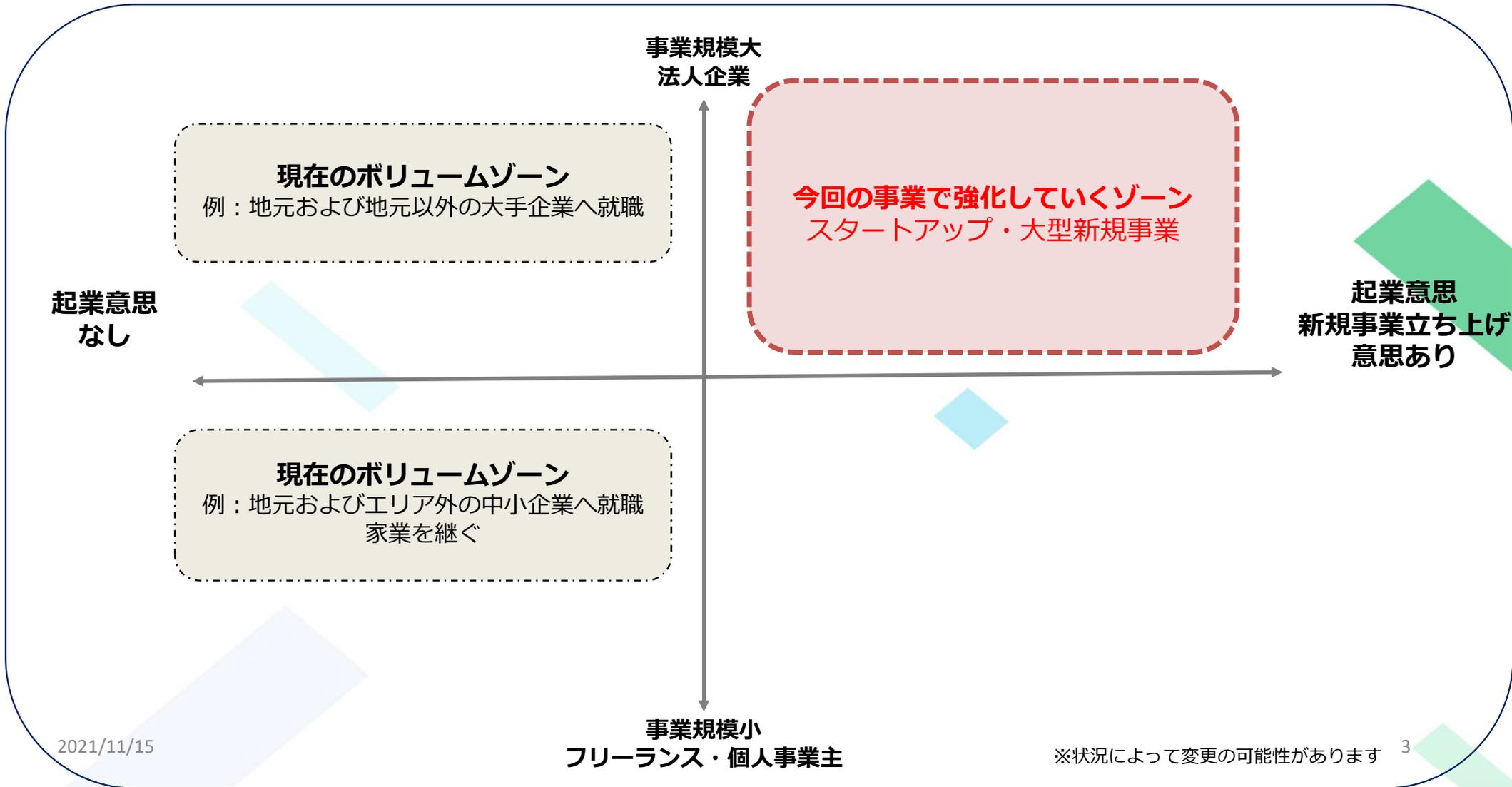
- STATION Aiと地域のスタートアップに係るコミュニティを構成する各主体を結びつけるローカルハブ
- 地元市町村、企業、大学等による自主的な事業展開を図る地域のスタートアップ支援拠点

▶ **地域の関係機関の主体的な関与の下、県内各地域における設置を推進**



- 東三河地域では、地元関係機関によるプロジェクトチーム（リーダー：東三河広域経済連合会 神野会長）により、「農業・食」を取組テーマとするSTATION Ai パートナー拠点の具体化を合意
- 新しく東三河地域に統括マネージャーを設置し、地元 関係機関と連携の上、スタートアップのビジネス拡大、隣接する浜松地域との連携等の支援を行う。

イメージ図



理想のエコシステムイメージ例

行政・商工会議所等・大学・既存企業

- 8市町村におけるシームレスな行政・企業の支援体制
- STATION Aiとのスムーズな連携
- エリアでの実証実験の積極的誘致
- 多種多様な共創における支援事例

アントレ・イントレプレナー

(起業・新規事業を起こす人材)

- スタートアップを目指す人材の増加
- 学生起業家の複数の輩出
- 起業にチャレンジする人材の増加
- 社内新規事業を目指す人材の増加
- エリア外からのスタートアップの誘致

アントレ・インプレナーを中心に
各関係者にとって必要な情報や
リソース、人材が行き来しやすく、
ビジネスが発展しやすい環境。

エリア内（8市町村）における
スタートアップ支援機関

8市町村間の支援機関同士でのスムーズな共創支援

- 起業、新規事業へチャレンジしやすいコミュニティ創出
- 起業家、新規事業へのチャレンジを後押しする支援プログラム
- スタートアップに精通した十分なメンターの確保

金融機関（資金調達支援に積極的な機関・人物）

- 多様な金融機関の支援
- 投資家、VC、エンジェル投資家コミュニティ
- 行政の既存制度の活用（補助金など）

※状況によって変更の可能性があります

2021/11/15

今年の活動について

上期

現状把握・施策設計

支援機関

協業体制構築支援

下期

研修・支援

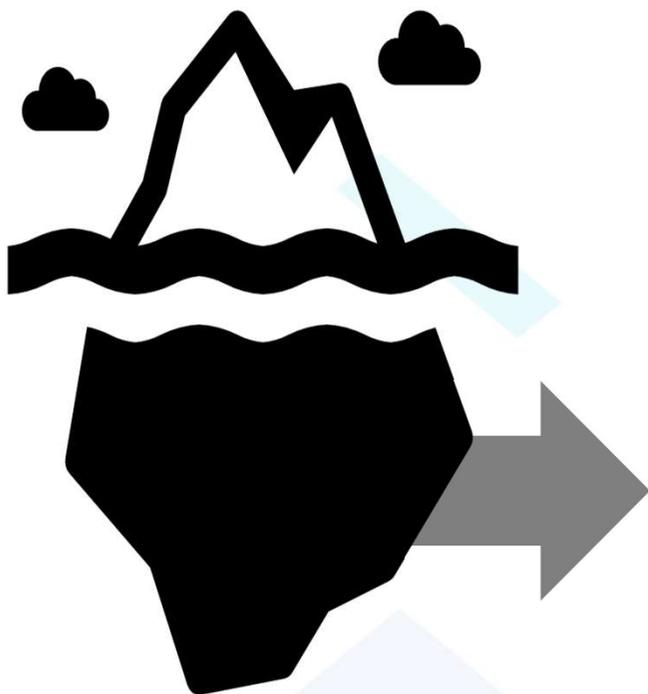
(起業家・支援者)

文化醸成

(コミュニティ活性)

上期活動から見えてきた課題

スタートアップが少ない
大型新規事業が少ない



課題①文化：起業・新規事業が創出しづらい文化

- 新規性のあるビジネスへの共感・支援が弱い文化・風土
- 起業、新規事業創出へチャレンジしづらい文化・風土
- エリア内（8市町村）での起業家同士のネットワーク、コミュニティ不足

課題②支援体制：支援体制、スタートアップ創出支援プログラムが不十分

- エリア内（8市町村）での支援機関同士、支援者同士の連携不足
- スタートアップでの就労経験者、支援経験がある人材の不足
- エリア内（8市町村）においてスタートアップ支援プログラムの不足

課題③PR：東三河エリア内外への情報発信、PRの課題

- スタートアップそのものの認知が浸透していない
- 起業家が必要な支援情報が届いていない
- 東三河全域へのスタートアップの啓蒙、情報発信不足
- 東三河エリア内・外への適切なプロモーション不足

上期活動より見えてきた8市町村広域エリアにおけるエコシステム上の課題

行政・商工会議所・大学・既存企業

- エリアを超えた産官学連携が必要
- 8市町村広域での協業、共創事例が少ない
- 8市町村広域でのスタートアップ支援プログラムや支援環境が少ない
- スタートアップを目指す起業家とのつながりの仕組化が必要
- 実証実験の誘致、協業の仕組が必要

アントレ・イントレプレナー（起業・新規事業を起こす人材）

- スタートアップ、および起業を目指す人材が少ない
- スタートアップの概念が浸透していない
- スタートアップ、起業、新規事業創出に関する基礎知識が少ない

エリアや組織、団体を
超えた共創・協業が必要

エリア内（8市町村）におけるスタートアップ支援、起業支援機関

- エリアや団体を超えた支援機関の連携、協業、情報発信が必要
- 多用なスタートアップおよび起業家のコミュニティの構築が必要
- 支援機関が特定のエリアに支援プログラム、情報、人材が集中。
- スタートアップを創出する長期伴走型のプログラム提供が必要
- スタートアップでの業務経験者やスタートアップ創出支援経験がある人材が少ない

金融（資金調達支援に積極的な機関、人物）

- 金融機関、投資家、VC、CVCが少ない
- 起業に積極的に支援を行う金融機関が少ない

2021年度下期の取り組む概要について

①文化：起業・新規事業が創出しやすい文化醸成の構築

起業・新規事業・スタートアップにチャレンジしやすい、起業創出文化、および支援文化の醸成を行う

- ✓ 東三河内・外での起業家・スタートアップコミュニティの構築
- ✓ スタートアップに関する情報交換会、勉強会の実施

②支援体制：支援体制強化、インキュベーションプログラムの提供

支援機関同士での協業体制構築支援・インキュベーションプログラムの実施

- ✓ 支援機関同士での協業体制構築支援
- ✓ 8市町村全体、名古屋市などの都市圏の人材交流の活性化
- ✓ 支援機関、支援者も参加可能なインキュベーションプログラムの実施

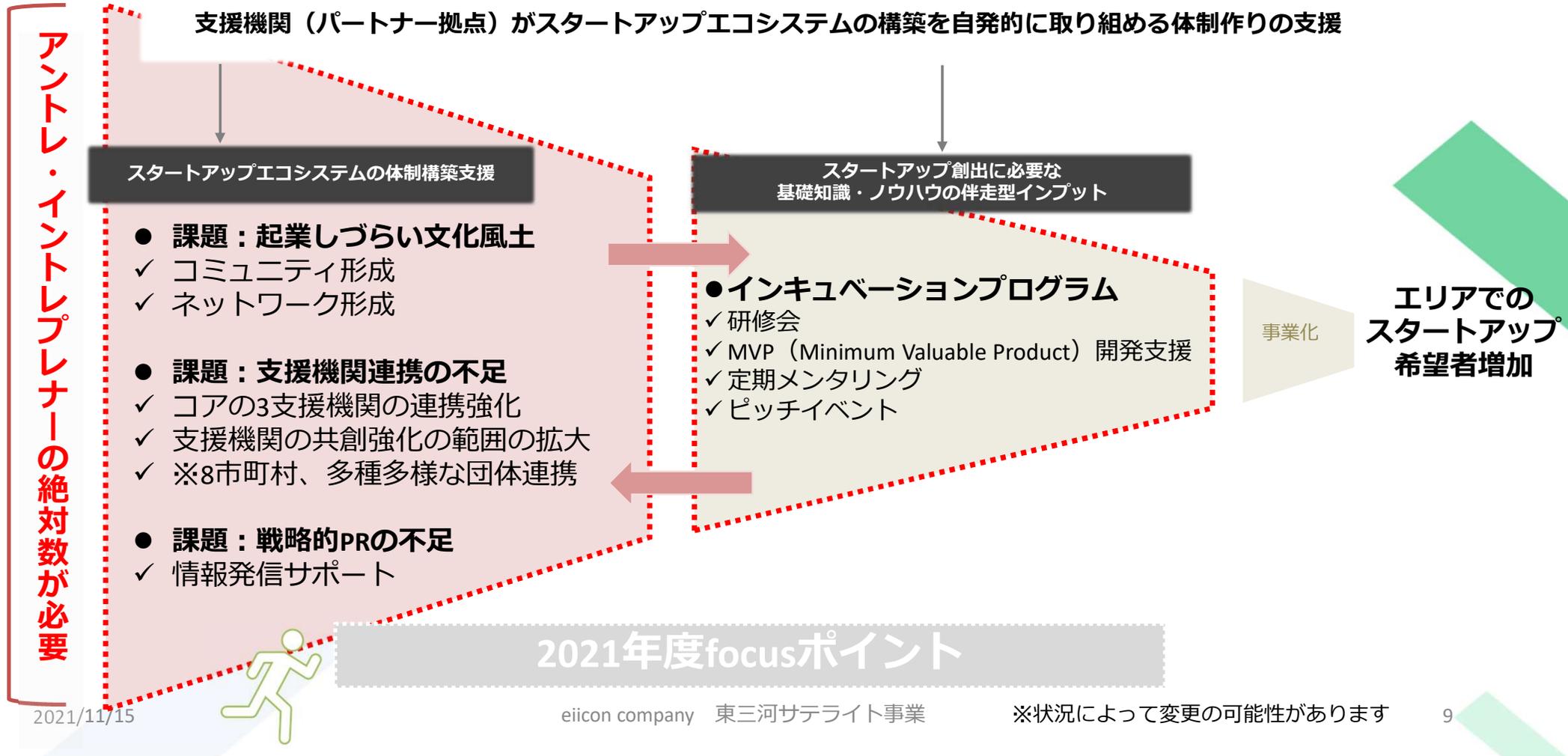
③PR：情報発信支援の強化

8市町村内の起業家への必要な情報提供がしやすくなるよう、情報発信の仕組作りの支援を行う

- ✓ 主にFacebookのコミュニティページでの情報発信支援を行う

※状況によって変更の可能性があります

エコシステムの構築に向けて必要な土台作りを強化



2022年3月末までのマイルストーン

4月 8月 12月 3月

文化醸成

- コミュニティ強化
- ✓ 東三河起業家コミュニティページ開設
- ✓ 起業家コミュニティ「Higashi Mikawa UPPERS」発足
- ✓ 「Higashi Mikawa UPPERS」PJTを通じて、8市町村間での交流活動促進
- ✓ 「Higashi Mikawa UPPERS」PJTを通じて、起業・支援文化の醸成を行う
 - その他イベント1回～2回（下記仮）
 - ✓ エコシステムスタディ
 - ✓ 農・食をテーマでの意見交換会/パネルディスカッション

支援機関

- 定例勉強会
 - ✓ 名古屋市役所、豊橋市役所合同勉強会
- 各支援施設への支援業務
 - ✓ コア支援機関別の個別定例MTG週1回実施
- 市場調査（8市町村での市場調査、分析、課題特定）
 - ✓ スタートアップの認知度、
 - ✓ 起業家のそもそもの数、起業家の分類
 - ✓ 起業家の課題特定
- 個別相談
 - ✓ 情報提供、紹介
- 各支援施設への支援業務
 - ✓ コア支援機関別の個別定例MTG週1回実施
 - ✓ カスタマージャーニーMAPワークショップ 全6回
 - ✓ ジャーニーMAPから導き出されたアクションの実行支援
 - ✓ 8市町村の支援団体の開拓、連携強化
- インキュベーションPG/研修会/メンタリング/デモデイ
 - ✓ MVPの開発までの伴走支援プログラム
 - ✓ 年内：研修会前半：スタートアップ基本知識
 - ✓ 年内：研修会後半：インタビュー、ソリューションFitの検証方法のインストールと実行サポート
 - ✓ 月2回以上のメンタリング（ピッチ練習含む）（外部メンター/統括MGR）
 - ✓ 中間・最終発表、合計2回

情報発信

- 情報発信支援
 - ✓ Facebook東三河起業家コミュニティでのPRサポート

2021/11/15

eiicon company 東三河サテライト事業

※状況によって変更の可能性があります¹⁰



具体的取組内容紹介

- 東三河起業家コミュニティ発足
- Higashi Mikawa UPPERS発足

玉谷 幸代さんがイベントをシェアしました。
9月22日 17:45

＼起業を目指したい女性向けの座談会を開催します！／
女性の起業を応援する「Higashi Mikawa UPPERS - 女性×起業事業チーム」では、第1回目のイベントとして、「起業へのチジを諦めない」をテーマに、女性起業家が直面する問題とその対話や、それらの問題を乗り越えてくれたゲストたちに、ルディスカッション&参加者との座談会を企画しました！
・起業にチャレンジする仲間、同士、女性起業家を見つけたらと見る



編集

東三河起業家コミュニティ

公開グループ・メンバー245人

清水 勝哉さんは本多 洋介さん、他5人と一緒にです。
9月22日 17:10

農・食 Higashi Mikawa UPPERSチーム2
9月15日
第3回ミーティング。今回のキーワードはズバリ！『ビジネス農家』
今回はMYG前に学生2人が@千賀 吉晃@清水勝哉の農園に訪問。
いい意味でイメージとのギャップがあったみたい！学生の視点が新鮮
でした。... もっと見る



ア) 高専生の可能性は無限大！「高専出身起業「現役理系大学院生」のリアルキャリアトーク

澤井 一慶さんは夏目崇匡さん、他5人と一緒にです。
9月14日 6:45

こんばんは。
まるたま合同会社の澤井です。
本日、「地域課題-起業-新規事業-uppers Team1」のミーティングがありまして、年内に取組むプロジェクトが決定しました！！
東栄町にある、まるたまの店舗にて、プレオープンイベントとして同日に以下の2つのプロジェクトを行う予定です！！... もっと見る



あなた、飯内龍介、田畑由加子、他19人 152人が既読

新たな事業構想ができるイベントを
eiicon company増尾さんとエンジニア岡田がコラボし、テスト開催を実施いたしました。... もっと見る



こんな方にオススメ
もっと見る

ECOSYSTEM STUDY

農・食分野のリアル課題を スタートアップを切り口に 解決策の糸口を語る会

一緒に色々やろう。

火 9月14日
Ecosystem Study エコシステム勉強交流会 第1回目/【農・食分野】のリアル課題を【スタートアップ】を切り口に解...

現在250名以上の登録 東三河起業家コミュニティページオープン



eiicon company 東三河サテライト事業



Higashi Mikawa UPPERS



エリア・団体横断型、起業（企業）家・支援者共創参加型コミュニティ

- ✓ 起業家と支援機関とのネットワーク構築
- ✓ 起業・新規事業創出文化、支援文化醸成
- ✓ 地域主体型PJT複数企画

※状況によって変更の可能性があります

eiicon company 東三河サテライト事業



コミュニティ活動の目的

アントレプレナーシップ（起業（企業）家精神）で

- ✓東三河のスタートアップエコシステムを盛り上げる
- ✓東三河のスタートアップ・新規事業を盛り上げる
- ✓東三河から市町村・エリアを超えて県を超えて日本を盛り上げる

Higashi Mikawa UPPERS コミュニティコンセプト

- 東三河+愛知および周辺エリアに起業家・新規事業家が生まれる仕掛けを地域主体で作る、つなげる
- トライ&エラーを率先して行う、ファーストペンギン、カオス、変化を楽しむ
- フェアでオープンで多種多様なチームであること（エリア・年齢・所属団体・性別・国不問）

Higashi Mikawa UPPERS コミュニティコンセプト

6チームの中に起業・新規事業活性化をテーマに
大小様々なPJTが生まれつつあります

農業・食
起業・新規事業チーム

- PJT1
- PJT2
- PJT3
- PJT4

モノづくり
起業・新規事業チーム

- PJT1
- PJT2
- PJT3

地域・社会課題
起業・新規事業チーム

- PJT1
- PJT2
- PJT3

女性
起業・新規事業
チーム

- PJT1
- PJT2

学生
起業・新規事業
チーム

- PJT1
- PJT2
- PJT3

グローバル
起業・新規事業チーム

- PJT1



ECOSYSTEM STUDY

農・食分野のリアル課題を スタートアップを切り口に 解決策の糸口を語る会

一緒に色々やろう。
おかげ様で
20名以上の参加をいただきました

火 9月14日
Ecosystem Study エコシステム勉強交流会 第1回目/【農・食分野】のリアル課題を【スタートアップ】を切り口に解...

→Yes! (詳細は後述)
→Yes!
に取り組みませんか?

セッション 番号	白鳥 真由美	プロコ ジョー	大橋 イネゴ	北一 伊藤	北一 伊藤	真田 真由美
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						

表示4.0営業
©2021 東三河サテライト事業



Ecosystem Study

スタートアップエコシステムを
テーマにした勉強会

- ✓ 多種多様なテーマをもとに実施
- ✓ スタートアップに関する情報、ノウハウのインプット共有の場

※状況によって変更の可能性があります

協業体制構築支援

- コア支援機関と行政機関でカスタマージャーニーMAPの共同作成全6回のワークショップの実施

- ✓ 2023年3月末までのロードマップの可視化
- ✓ 支援対象ペルソナの定義のすり合わせ
- ✓ 週1の定例会議の実施





その他の上期活動について

- **PRE-STATION Aiとの連携活動**

豊橋市のスタートアップの海外展開サポートの連携

- **農業・食関連のスタートアップ実証実験誘致の促進**

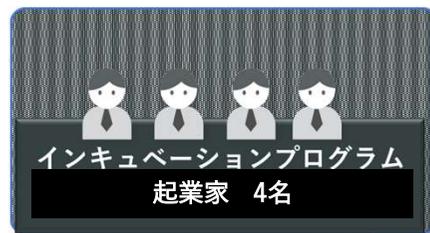
支援機関と豊橋市役所、愛知県スタートアップ推進課との連携により名大発ベンチャー、他数社の実証実験のパートナー開拓の開始

- **東三河エリア以外の接点・交流機会の構築**

名古屋市役所・豊橋市役所との月2回の定例勉強会

プログラムの目的と対象者について

スタートアップの概念や基礎知識をインストールする研修会と、個別メンタリングを通じて、最終アウトプットまでMVP構築の支援を行う



定期メンタリング

外部メンター
統括マネージャー

研修会



MVPの発表

アイデアを具体化し市場調査を通じて、プログラム最終日にて、必要最低限の機能を実装したプロダクト、サービス（MVP）の発表が出来ている状態を目指す

【対象者】

- ①愛知県での起業意思があり、アイデアは何となくあるが、具体化に苦戦している方
- ②①に該当し、かつ下記に該当される方で最後までプログラムを受講完了する意思がある方

- ✓ スタートアップを目指す方
- ✓ ゆくゆく大型のビジネスへのチャレンジを検討している方
- ✓ 社会解決型の事業をもとに起業を検討している方
- ✓ 社内起業家

2021/11/15

eiicon company 東三河サテライト事業

20

インキュベーションプログラム詳細について



研修会

研修講師



グローバル市場での起業経験、エンジェル投資家、連続起業家などの様々な経験がある講師をアサイン。
実体験に基づく研修会を実施

- 第1回：スタートアップに関する基礎知識の研修
- 第2回：アイデア整理と具体化のワーク
- 第3回：市場調査・インタビュー方法
- 第4回：ソリューションフィットの実証実験方法
- 第5回：ピッチについて

※第2回以外の研修会はメンタリング対象以外へも公開研修会予定

定期メンタリング

統括マネージャー&外部メンター

外部メンター2名と
統括マネージャーの増尾氏・寺田氏と外部メンタリングを隔週で定例メンタリングを実施

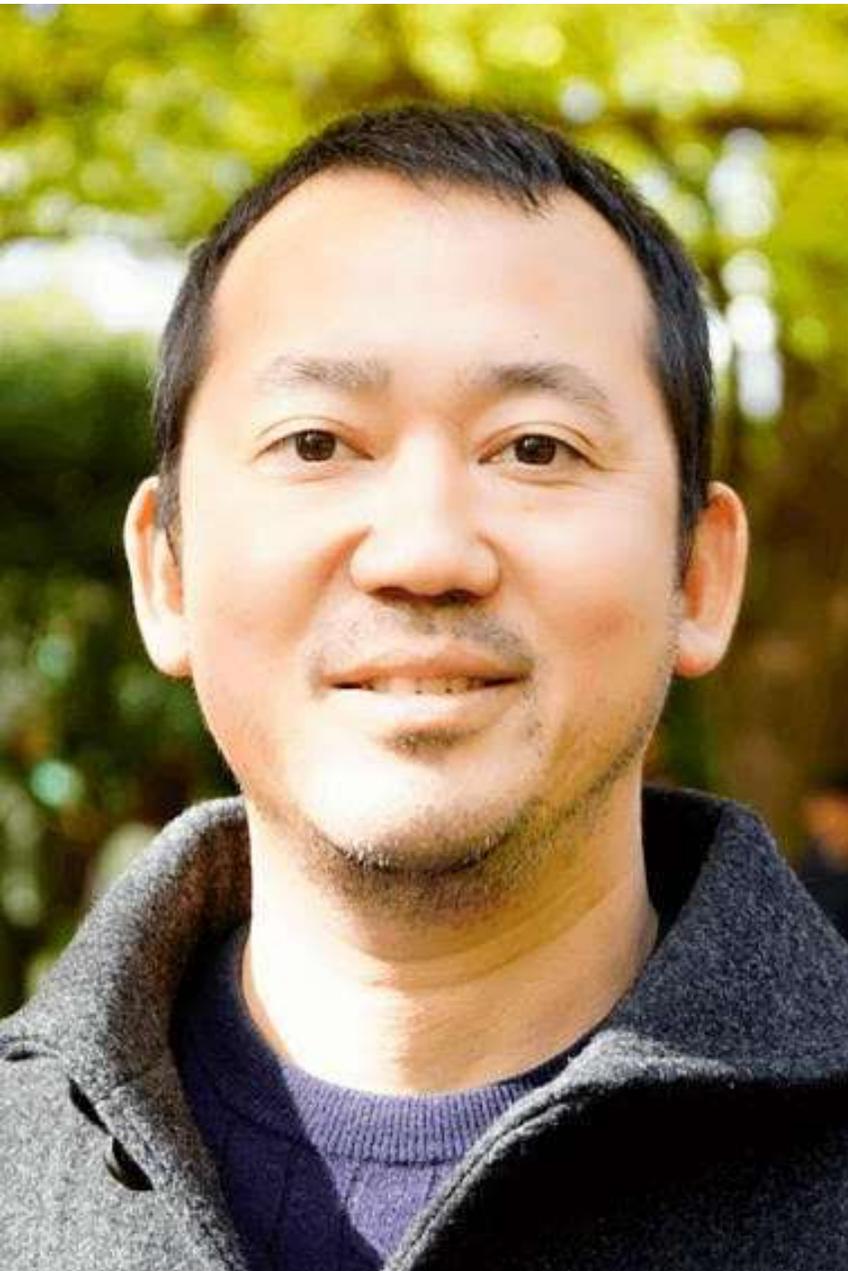


外部メンター2名：参加起業決定後、アサイン
✓ 外部環境、マクロの観点含めた様々な視点でのメンタリング



統括MGR2名
✓ 個社ごとにプログラム最終日から逆算した進捗確認、個別メンタリング
✓ ピッチの発表練習、壁打ち

※状況によって変更の可能性があります



研修会講師紹介

○プレ・STATION Ai 統括マネージャー

篠原 豊氏

セキュリティソフト企業やメディア企業において新規事業や営業部門等を経験した後、2010年に世界市場をターゲットとしたソーシャル・コミュニケーションサービスのeverconnectを創業、6カ国から人財を集め、国内はもとより米国・香港・シンガポールなど国内外での受賞歴や投資会社からの資金調達を受ける。2012年秋よりシンガポール籍クラウドストレージサービスのスタートアップで日本事業の立ち上げ及び資金調達を担当、日本における資本業務提携、米国からの投資等をまとめ2016年上場、2013年にAmazingLifeを創業、2017年に売却。現在はエバーコネクト株式会社 創業者 兼 代表取締役として大企業の経営・新規事業コンサルティング事業を顧問として行いつつ、複数社のスタートアップへの投資や自社サービスの立ち上げなども行っている。



研修会講師紹介

OHi-So Pte. Ltd.

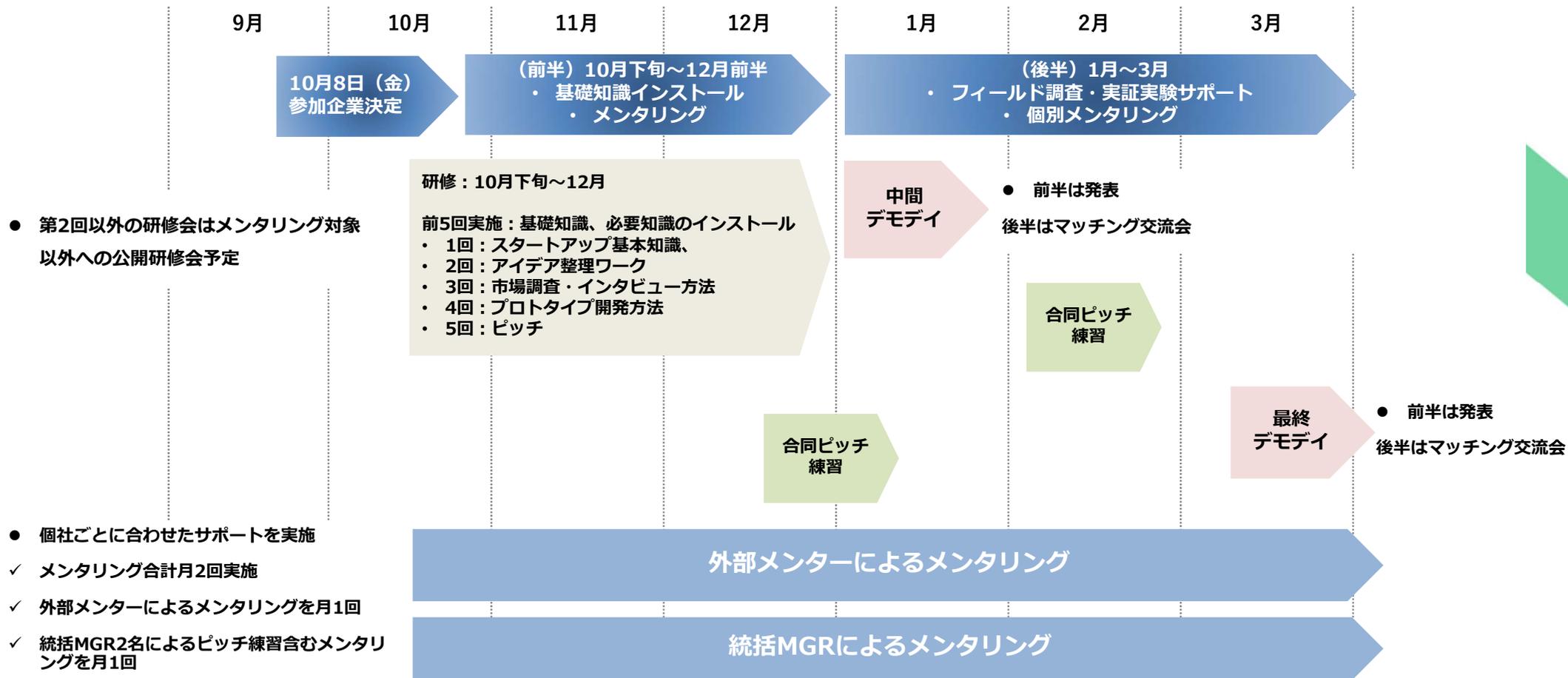
CEO 高田 健太氏

新卒で丸紅株式会社に入社後、東南アジア・中近東向けの自動車トレード、事業投資業務に従事。2016年に丸紅ヤンゴン支店(ミャンマー)へ駐在し、現地財閥企業とのJV管理業務等の後、2018年1月に同社を退職して現地で起業。SNSマーケティング、翻訳・通訳事業、即配プラットフォーム等の運営を経て、2019年10月からフードデリバリー事業“Hi-So”を開始。シンガポール、日本の投資家から二度の資金調達を実施。

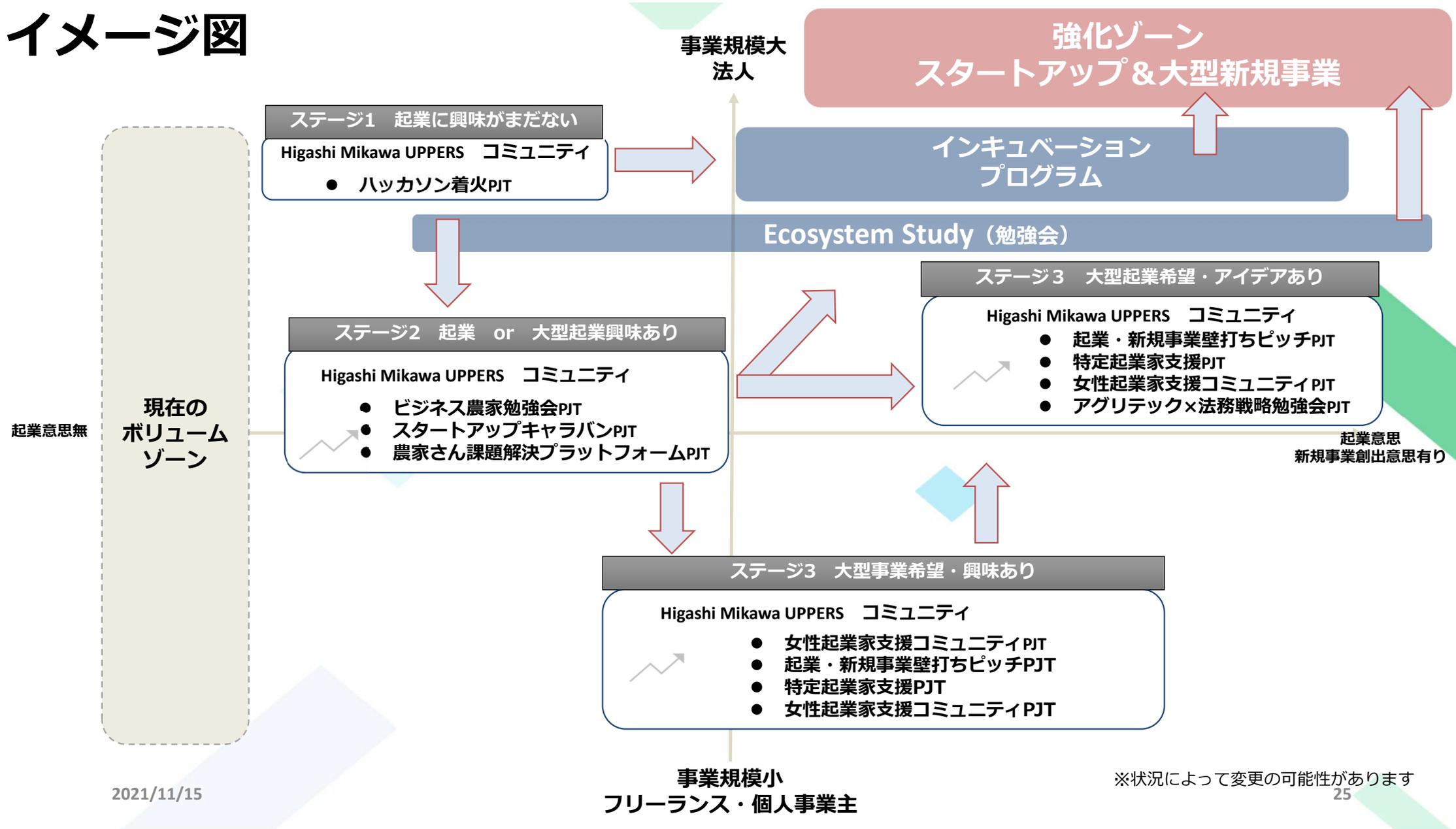
<過去実績>

- 海外途上国における0→1立ち上げ、および資金調達の実施
- 日系、外資系、地場系大手企業との数々の事業提携
- 国内外の新聞、Webメディアからのインタビュー
- ミャンマーにおけるNo.1日本関連インフルエンサー(フォロワー17万人)

インキュベーションプログラム全体スケジュール



イメージ図



2021/11/15

※状況によって変更の可能性があります